

第 1 日

A

【解 答】

1. Everyone needs a good friend.
2. My brother looks smart with the glasses.
3. She will come back from Canada tomorrow.
4. Yukiko bought her red bag from a catalog.
5. My grandmother often baked me a chocolate cake.

【解 説】

1. 第3文型。主語 (S) は Everyone, 動詞 (V) は needs, (a good) friend は目的語 (O) です。
need ~ 「~を必要とする」
2. 第2文型。主語は (My) brother, 動詞は looks. My brother = smart (弟=賢い) の関係が成り立っているため smart は補語 (C) とわかります。
with the glasses は looks を修飾しています。
with ~ のように、前置詞を伴う語句のほとんどは S・V・O・C のどれにも当てはまりません。
look ~ は「~に見える」の意味で、「~を見る」は look at ~ となります。
3. 第1文型。主語は She, 動詞は will come (back) です。from Canada は場所を, tomorrow は時を表す修飾語です。
4. 第3文型。主語は Yukiko, 動詞は bought. Yukiko ≠ (her red) bag の関係なので, (her red) bag は目的語であることがわかります。
5. 第4文型。主語は (My) grandmother, 動詞は baked. me (私に) は目的語 (O₁) で, (a chocolate) cake も目的語 (O₂) です。

B

【解 答】

1. Mr. Saito teaches us English twice a week.

2. Her classmates call her Satchin.
3. His parents made him a pro baseball player.
4. There was a big flood near our house this summer.
5. I was absent from school with a bad cold.

【解 説】

1. 主語は Mr. Saito, 動詞は teaches, 目的語 O₁ が us で, 目的語 O₂ が English. us ≠ English の関係であるため, SVOO の第4文型とわかります。
2. 主語は (Her) classmates, 動詞は call, 目的語が her で Satchin が補語. her = Satchin の関係が成り立っているため, 第5文型とわかります。
call 「(…を〜と) 呼ぶ」
3. 主語は (His) parents, 動詞は made, 目的語が him で, (a pro baseball) player が補語. him = (a pro baseball) player の関係が成り立っているため, 第5文型とわかります。
この文での make は「(…を) ~にする」という意味で用いられていますが, <make + 人 + 動詞の原形> で「[人] に~させる」の意味としてよく用いられます (→第8日: 不定詞)。pro は professional の短縮形。
4. There + be 動詞 + ~ 「~がある, ~がいる」この文は「~」の部分が主語, be 動詞が動詞で, 第1文型とみなすことができます。
We had a big flood near our house this summer. も考えられます。この場合は S + V + O の第3文型。
flood 「洪水」
5. be absent from ~ 「~を休む [欠席する]」
with a cold 「カゼをひいて」

C

【解 答】

1. Our dog runs about two kilometers with me every morning.
2. My mother always looks busy.
3. My father forgot his umbrella on [in] the bus.

4. We found our new math teacher nervous.
5. The man showed me several kinds of magic tricks.
6. I asked him to accept me as a student.

【解 説】

1. 主語が (Our) dog, 動詞が runs となっている第1文型の文です。
about 「およそ」
2. 主語が (My) mother で, 動詞が looks, 補語が busy となっている第2文型の文です。
3. 主語が (My) father で, 動詞が forgot, 目的語が (his) umbrella となっている第3文型の文です。
「忘れた」は forget の過去形 forgot がよいでしょう。leave の過去形 left では「わざと置いてきた」という意味になります。
4. 主語が We, 動詞が found, 目的語が (our new) teacher, 補語が nervous となっている第5文型の文です。
find + O + C 「O が C だとわかる」
この文は We found [realized] that our new math teacher was nervous. と書きかえることができます。
5. (The) man が主語, showed が動詞, me が目的語 O₁, (several kinds of) magic tricks が目的語 O₂ となっている第4文型の文です。
6. ask + 人 + to + 動詞の原形 ~ 「[人] に~するよう頼む」

第 2 日

A

【解 答】

1. “What is that building?”
2. “How old are you?”
3. Which do you like better, soccer or baseball?
4. “Where does your brother live?”
5. “How do you go to work?”

【解 説】

1. 「あの建物は何ですか。」「それは病院です。」 質問に対する答えが明らかになっている場合は, 答えから疑問詞を判断することができます。この問題では答えの文が「それは病院です」となっているため, それが「何であるか」を尋ねる疑問詞 what を用います。
2. 「あなたは何歳ですか。」「16 (歳) です。」 答えの文が「私は16 (歳) です」となっているため, 年齢を問う疑問文だと判断し, <年齢> を尋ねる how old を用います。
3. 「サッカーと野球ではどちらのほうが好きですか。」 答えの文はありませんが, 質問の終わりに soccer or baseball? とあるため, 「どちらであるか」を尋ねる疑問詞 which を用います。
4. 「あなたのお兄さんはどこに住んでいるのですか。」「彼はハワイに住んでいます。」 答えの文が「彼はハワイに住んでいます」となっているため, 「どこに」という <場所> を尋ねる疑問詞 where を用います。
5. 「あなたはどうやって仕事に行きますか。」「電車で行きます。」 答えの文が「電車です」となっているため, 交通手段を尋ねているものと判断できます。 <手段・方法> を尋ねる疑問詞 how を用います。

B

【解 答】

1. “Why did Aki go to Australia?”
“To study English.”
2. How long does it take from here to Kyoto Station?